



よみ たん そん  
 日本一人口の多い村 **読谷村**  
 人口41,633人 (令和2年9月末)

**83**号 2020年9月  
 定例会

# 議会だより



議員のみなさん  
 いつも読谷村のために  
 んばってくださってありが  
 とございませう。最近ほ  
 コロナが流行しているの  
 下に気を付けてがんばつて  
 下さい。これからも読谷村  
 のことよろしくお願いま  
 す。

えだ  
 題字：江田 あかり  
 (読谷小学校6年)



主な内容

◎一般質問.....p8

2020年(令和2年12月発行)

撮影：城間真弓 委員

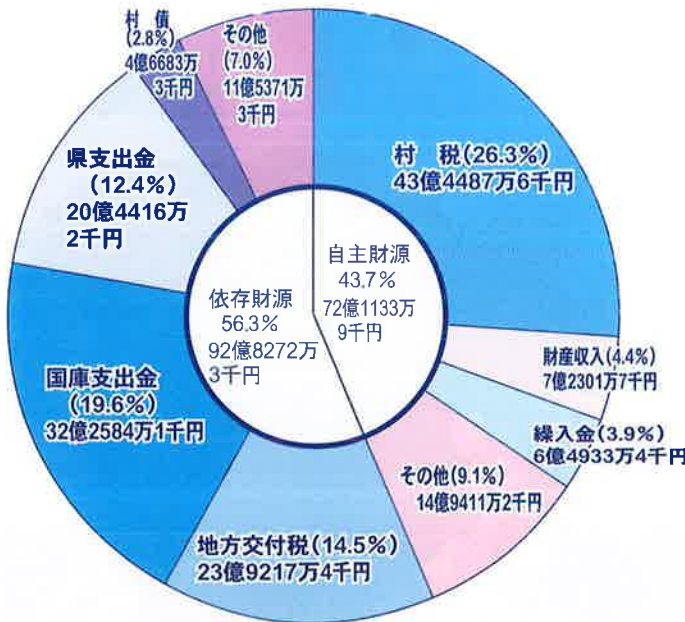
撮影場所：

# た！ 私たちの税金

5448円で前年度より4226万3491円（1.0％）の増、また収入未済額は1億3528万49円で前年度比較1137万7402円（7.8％）の減で徴収率は96.8％となっている。

歳出決算については、支出済額は159億3928万1210円、翌年度繰越額3億8387万9000円・不用額1億8217万2790円で執行率は96.6％（2.1％）の増となっている。

## 歳入(収入済額) 164億9406万2千円



### 普通会計とは

一般会計と村診療所特別会計を合算したもので財政力指数算出等の基本数値となる

### 特別会計とは

特定の事業を行うために、一般会計と分けて設置される特別会計

### 用語の解説

#### 歳入

##### 地方交付税

一定のサービスを確保するため人口や税収に応じ交付されるもの

##### 国・県支出金

村が行う事業に対する国・県からの補助金など

##### 村税

村民税・固定資産税・法人税など

##### 寄附金

教育寄附金、ふるさと納税などで村に寄附いただいたもの

##### 村債

村の借入金

##### 繰入金

基金等からの繰入金で主な基金は財政調整基金・減債基金・ふるさとづくり基金等がある。

##### 財産収入

財産貸付収入、基金運用収入、不動産売払い収入などである。

##### その他

分担金・負担金・使用料・手数料・寄付金・諸収入

## 令和元年度特別会計決算歳出

令和元年度読谷村診療所特別会計決算（普通会計）	2億4082万8695 円	対前年度 13.7% ↓
令和元年度読谷村国民健康保険特別会計決算	51億3859万8758 円	対前年度 0.5% ↑
令和元年度読谷村後期高齢者医療特別会計決算	4億4266万7685 円	対前年度 1.8% ↑
令和元年度読谷村下水道事業特別会計決算	3億1615万2175 円	対前年度 4.6% ↑
令和元年度読谷村水道事業会計決算（収益+資本）	12億725万6694 円	対前年度 11.9% ↑

# このように使われまし

令和元年度の歳入については、決算額は164億9406万2700円である。対前年度比較では収入済額で10億5808万6189円（6.9%）の増。

村税は歳入全体の26.3%、決算額は43億4487万

## 歳出

### 総務費

総務管理費（財政管理費、一般管理費、財政調整基金費など）、徴税費、住民基本台帳費

### 民生費

社会福祉費（障害者福祉費、老人福祉費、社会福祉総務費など）、児童福祉費（児童福祉施設費・児童福祉総務費）

### 教育費

社会教育費（文化センター施設管理費など）、保健体育費（学校給食・体育施設費）、小・中学校費、幼稚園費、教育総務費

### 消防費

二ライ消防へ

### 土木費

都市計画課（土地区画整理費・総務費・公園費）、道路橋梁費（新設改良・維持費）、下水道費、管理費

### 農林水産費

農業費（振興費、総務費、農地費）、水産業費

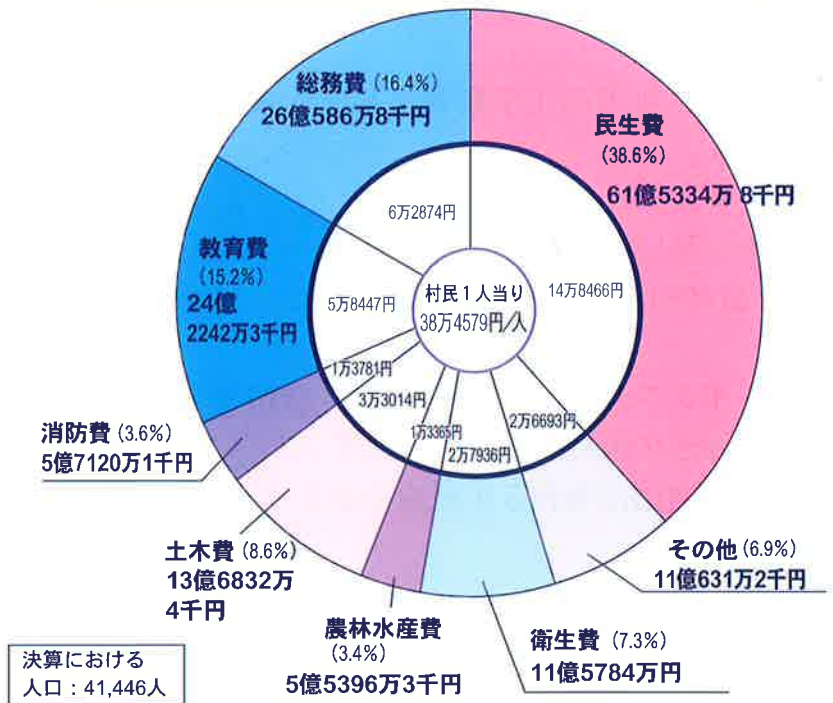
### 衛生費

保険衛生費（予防費、こども医療費・環境衛生費・総務費など）、清掃費（塵芥処理費・し尿処理費・美化推進費・総務費）

### その他

議会費、労働費、商工費、災害普及費、公債費

## 歳出（支出済額） 159億3928万1千円



経常収支比率は財政構造の弾力性を示す。本年度の普通会計における比率は84.9%で前年度より2.8%悪化している。

※経常収支比率

比率が低いほど投資的経費に充当できる。

一般的に70%~80%が適正で90%を超えると財政硬直化

※普通会計：一般会計と診療所特別会計からなるもの

## 自主財源と依存財源

市町村の財源は、自主財源（市町村税など自主的に収入する財源）と依存財源（地方交付税など、国又は都道府県から交付される収入）からなる。

自主財源が財源全体に占める割合は、一般会計で43.7%（普通会計全体では44.4%）となり、前年度より2.1ポイント低くなっている。依然として国の予算や地方財政対策に影響を受ける構造になっている。

## 村道比謝牧原線整備工事

村道比謝牧原線は、国道58号を起点とし、村道牧原線を終点とする道路で、読谷村大湾東土地区画整理事業区域内の中心部をとおり、国道58号から区画整理事業区域と嘉手納町、沖縄市を連絡する補助幹線道路に位置づけられている道路です。なお、本路線全体延長約920mのうち、村道牧原線取付け箇所の橋梁部分約130mを読谷村が整備し、残り約790mにつきましては、読谷村大湾東土地区画整理組合が整備する計画となっています。

この路線が完成することで、地域交通の安全性及び利便性が向上し、快適な生活環境の実現が図られるものと期待されます。

令和2年度の工事概要として、橋梁上部工主桁12基の架設が主な工事内容となります。

本工事は、三井住友建設(株)・(有)繁久産業特定建設工事共同企業体が落札し、1億9893万5000円にて契約を行い、工事を進めています。

工事のスケジュールとして、令和3年度に舗装工事を行い、令和4年度に村道牧原線との取付工事を行います。

供用開始は令和5年度を予定しています。



## 令和2年9月定例会 補正予算

(議案第56号)

物品供給【(仮称)川回る広場整備事業(備品購入)】契約について

契約金額：2816万円

(仮称)川回る広場の工期完了予定が今年度内となっており、そこから芝生の養生期間を3ヶ月程見込んでいることから、供用開始については令和3年6月以降を見込んでいます。今回の補正予算において、備品購入で芝刈り機、簡易式内外野フェンス、音響機材一式等合わせて整備していきます。村民の皆様、公式ソフトボール場2面、完成間近です。令和3年が楽しみです。



令和元年8月撮影



令和2年3月撮影

# 意見書・抗議決議

決議第5号・意見書第7号

◎F15戦闘機からの金属製部品（イーグルクロー）落下事故に対する抗議決議・意見書 **全会一致で可決！**

決議第6号・意見書第8号

◎米陸軍トリイ通信施設におけるロープ降下訓練に対する抗議決議・意見書 **賛成多数で可決！**

意見書第9号

◎新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対応し地方税財源の確保を求める意見書 **全会一致で可決！**

件名	議決結果	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
		氏名	與那覇 徳雄	仲 眞 朝 雄	大 城 行 治	山 内 政 徳	上 地 利 枝 子	當 間 良 史	津 波 古 菊 江	城 間 正 輝	山 城 正 輝	松 田 昌 邦	長 浜 宗 則	比 嘉 幸 雄	神 谷 嘉 栄	上 地 正 榮	松 田 正 彦	伊 佐 眞 武	城 間 眞 弓	國 吉 雅 和	伊 波 篤
F15戦闘機からの金属製部品（イーグルクロー）落下事故に対する抗議決議・意見書	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	
米陸軍トリイ通信施設におけるロープ降下訓練に対する抗議決議・意見書	可決	欠	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	欠	○	○	
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対応し地方税財源の確保を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	



米陸軍トリイ通信施設におけるロープ降下訓練に対する抗議（防衛局へ）

# ★ 一般質問目次 ★

## ● 上地 榮 (P8)

1. 村の新型コロナウイルスの感染症対策について
2. 渡慶次小学校の正面玄関の両側の通路の拡幅について
3. 令和元年度行政懇談会から
4. ユーバンプタ公園の浜側の部分の砂が流されて損壊している。その対策は
5. 今後の読谷村の倉庫等の移転も予想されることから基地対策係の設置を
6. 学校における新型コロナウイルスの感染症対策について

## ● 大城 行治 (P8)

1. 新型コロナウイルス感染症の地域経済への支援について
2. 教育長就任にあたっての所信を伺う

## ● 比嘉 幸雄 (P9)

1. 座喜味城跡バッファゾーンについて
2. 地域自治会活性について
3. 地産地消配送車購入事業についてその運用内容は
4. 今年の読谷まつりについて例年との違いの説明を求める

## ● 長濱 宗則 (P9)

1. 読谷村の指定管理から
2. 読谷村に支払われる基地関係の交付金から
3. 世界遺産座喜味城跡の有料化から
4. 中央残波線の管理から
5. 長浜ダム公園への案内表示板の設置について

## ● 松田 正彦 (P10)

1. 今回の地方創生臨時交付金をどう活用するか
2. 村内事業者応援プロジェクトを実施すべき

## ● 國吉 雅和 (P10)

1. 季節性インフルエンザ予防接種無償化について
2. 新型コロナウイルス(COVID-19)感染症について
3. 8月5日の沖縄タイムスに掲載されていた古着の活用方法について
4. 一般財源(村単費)負担額について

## ● 神谷 嘉栄 (P11)

1. 新型コロナウイルス感染症対策関連
2. 自然災害と避難時における感染症対策について
3. 社会福祉の立場から
4. 子ども達の交通安全確保について
5. 農作物の被害への懸念から
6. 案内板の腐食について

## ● 上地利枝子 (P11)

1. スケートパーク場建設について
2. 役場駐車場内にある障がい者専用駐車場の環境整備
3. 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う現状と課題
4. 地域共生社会の構築について
5. 子どもたちの居場所として子ども食堂の設置は

## ● 當間 良史 (P12)

1. 台風などによる水害対策について
2. 読谷村の特産物のブランド化について

## ● 與那覇徳雄 (P12)

1. 農業振興について
2. 読谷村診療所について
3. 読谷村雨水排水計画について
4. 県道の除草整備について

## ● 山城 正輝 (P13)

1. 高齢者の抗原検査補助を実施してはどうか
2. 単身世帯遺族への特別給付金を実施すべきでは
3. 4月28日以降生まれの新生児にも村として特別給付金を支給しては
4. 子ども達の就学援助にコロナ収入減の考慮を
5. 濃厚接触者家族への宿泊費を支給すべきでは
6. 中小企業店舗賃料上乗せ補助を実施してはどうか
7. 「ゆいマスクプロジェクト」との具体的な取り組みは
8. 村長とトリイ司令官とのコロナ協議の具体策は
9. 豚熱ワクチン接種手数料を補助すべきことについて
10. 座喜味前田原排水路の樹木清掃について

## ● 津波古菊江 (P13)

1. 経済支援策等コンシェルジュ配置事業の成果
2. 定額給付金の給付世帯数と給付率を伺う
3. 古布を東南アジアに輸出し、リサイクルとごみ焼却炉の延命を図ることについて

## ● 城間 真弓 (P14)

1. 村民に寄り添ったコロナ支援とは！村民に「安心」と希望を
2. 読谷村の宝の海を守ろう！ウミガメが安心して産卵できる環境を。本村の海岸線の保全と保護活動について

## ● 山内 政徳 (P14)

1. 読谷村共販センターについて
2. 座喜味集落内の大雨の土砂崩れの対策は
3. GIGAスクール構想進捗状況は
4. 無料塾の子ども達の食事支援について
5. コロナ禍の中、本村の状況は
6. 本村でも新生児の特定給付金を支給できないか

## ● 城間 勇 (P15)

1. 新型コロナウイルス感染症対策について
2. 大湾東土地区画整理組合事業に関連する村道比謝牧原線整備事業について
3. 公共敷地内や村道沿い、公園等の樹木の病害虫防除対策や維持管理について

## ● 伊佐 眞武 (P15)

1. (仮称)比謝横断線について
2. トリイ通信施設における戦術訓練について

## ● 仲眞 朝雄 (P16)

1. 長期化するコロナ禍における学校教育は
2. 進みゆくオンライン教育の現状は
3. コロナ禍の長期化により懸念されることは

## ● 松田 昌邦 (P16)

1. コロナ禍の現状と今後の課題は
2. 内閣府のPPF・PFI支援事業とは
3. 次年度以降の予算編成について

感染防止対策の推進を！

おおしろ ゆきはる  
大城 行治

### 問 新型コロナウイルス感染症により影響を受けた地域経済への支援について

**答** ユンタンザ頑張る事業所応援事業は、予算を補正し3500万円になっている。執行率は52.3%である。融資を予定している事業所はぜひ活用していただきたい。読谷村経済支援コンシェルジュ事業は、役場、商工会で持続化給付金や雇用調整助成金等の国の支援や沖縄県の支援策について相談を受けている。緊急失業対策事業、3事業は現在3人の雇用である。まだ募集しているのでぜひとも利用していただきたい。読谷テイクアウト・デリバリー応援事業は、テイクアウト等を行いながら営業を続けている村内飲食店に1件当たり5万円の支給を行う事業で、執行率が33%である。ぜひ活用していただきたい。また村内における消費喚起を目的に商品券事業等も考えている。修学旅行や民泊等の予約も9月まではすべてキャンセルで、10月以降も確定的でないが、県とも協力しながらやっていきたい。

### 教育長就任に当たっての所信を伺う

**答** 学力向上については、学校、家庭、地域等が連携して取り組む。いじめについては予防・把握方法・早期対応、重大事態発生時の対応に取り組む。また子供の貧困について沖縄県は25%の貧困率とのデータがある。非常に厳しい環境にあると憂慮しており、全県的に取り組む問題である。最後に教職員の多忙化については、「沖縄県教職員働き方改革推進プラン」を参考に組み合わせ、生き生きと教壇に立てるよう努める。

\* 知花教育長においては就任早々コロナ禍の中、御苦労されたと拝察する。今後とも読谷村の教育行政の先頭に立って、リーダーシップを発揮していただきたい。



大雨等による被害の対策は

うえち さかえ  
上地 榮

### 問 特別定額給付金（10万円）の経過と給付率及び農業者に対する支援策

**答** 最終的に1万6471世帯。4万1528名への給付となり、給付率は99.8%となっている。農業者への支援については、農業用水の一部助成と村産加工用紅イモの160円以上の取引に対し1kg50円の助成を行う。

### 問 渡慶次小学校の正面玄関の両側の通学路の幅員

**答** 学校側のブロック塀（約70cmの厚み）を学校側敷地内への移動に約2千万円の財政負担が生じることから、ハード面での安全対策ではなく、通学の安全指導等に関するソフト面での対策にて対応する。

### 問 令和元年度読谷村行政懇談会の村民の声は

**答** 18回の懇談会で村民407人が参加して250件の質問があった。質問が多かったのが都市施設の維持強化、安全安心のむらづくりの推進があった。意見としては自治会活動や団体活動の活性化の要望があった。

### 問 ユーバクタ公園の大雨や台風による損壊に対する対策

**答** 現在、対策に向け工法などの検討を行っているところである。

### 問 本村には36%の米軍基地があり、つり下げ訓練もある。将来、南部地域から倉庫群の移転も予想されるため基地対策係の設置ができないか

**答** 現在は企画政策課企画調整係が担当している。

### 問 学校における新型コロナウイルスの感染対策は

**答** 対策としては文部科学省から示された「学校の新しい生活様式」を踏まえ、「感染源を絶つ」「抵抗力を高める」「感染経路を絶つ」ことをポイントとして取り組んでいる。





令和3年指定管理へ移行予定

ながはま むねのり  
長濱 宗則

### 読谷村の公共施設の指定管理状況から

**問** 現在、指定管理を導入している公の施設の数は

**答** 読谷村伝統工芸センターを含め34か所。

**問** 指定管理委託料を支出している施設名と委託料は

**答** 読谷村健康増進センターで年間2600万円。

**問** 今後、指定管理導入予定の施設は

**答** ユンタンザパークゴルフ場、読谷村診療所、（仮称）読谷学童クラブ、伊良皆区運動広場。

### 読谷村に支払われる基地関係の交付金

**問** 令和元年度の主な交付金名称と交付額を問う

**答** 特定防衛施設周辺整備交付金2億1110万7000円、再編交付金2204万6000円、国有提供施設等所在市町村交付金8710万2000円、施設等所在市町村調整交付金2億6784万円、嘉手納弾薬倉庫、トリステーション貸付収入6億3171万588円、合計12億1979万。

### 世界遺産座喜味跡有料化から

**問** ミュージアム建設、駐車場の整備と環境整備は進行している。持続可能な世界遺産座喜味城跡の保全、維持管理からして受益者負担は当然の選択と思うがアンケートの結果から見えてきたのは

**答** アンケート調査で304人から回答が得られた。入場料については全体で金額に差があるが81%、駐車料についても83%が認めている。座喜味城跡保存計画の基、検討委員会等を開催し検討する必要がある。

**長浜ダム公園に村外から週末訪れる客が目立つようになったが、長浜ダムの案内看板がなく立ち往生している。案内看板は**

**答** 西側ゲートから誤って一般車両の侵入があることから、案内看板の設置を検討。



座喜味城跡周辺整備の拡充を！

ひが ゆきお  
比嘉 幸雄

### 座喜味城跡バッファゾーンについて

**問** 城跡東側木道の状況を問う

**答** 平成28年度に整備された。必要に応じて修繕を行いながら利用している。

**問** 動植物自然観察のため看板等の設置は

**答** 管轄課と調整しながら検討したい。

**問** 東側駐車場整備の進捗状況は

**答** 令和元年度に実施設計を終え、用地の取得を目指している。

**問** 東側駐車場設計内容の答弁を求める。

**答** 駐車場・身障者用駐車場・屋外トイレ・東屋・休憩所などを整備する。

**問** 周辺道路の一部、一方通行の解除は

**答** 解除については、現時点で予定はない。

**問** 県道16号・国道バイパスからのケーブルカー導入の考えはあるか

**答** 現時点での計画はない。

**問** 世界遺産座喜味城跡の入場料徴収は

**答** 現段階での入場料徴収は難しいと考える。

### 地域自治会活性について

**問** 自治会の弱体化の矯正は大きな課題だと思う。まず自治会に赴いて把握しては

**答** 本音の意見を聞きたい

**問** 村民全体への情報発信として、民放テレビ局のデータ放送を活用してはどうか

**答** 費用対効果その効果の部分を調査したい。

### 地産地消配送車購入事業その運用は

**答** 各生産者団体・公共団体に貸し付ける。

**問** この配送車の維持費の負担は

**答** 維持管理の負担は借受側に持ってもらおう。

### 今年の読谷まつりの例年との違いの説明

**答** コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、ステージ演目のオンライン配信、出店を村内各店舗とし花火は複数個所から打上げる。

**問** まつり期間中、各店舗へ飲食等に対し、補助チケットなどの考えはないか

**答** 商品関係に対する補助は考えていない。



インフルエンザ予防接種は無料です。



くによし まさかず  
國吉 雅和

### インフルエンザ予防接種無償化

**答** 例年冬場には、インフルエンザの流行があり、その症状が新型コロナウイルス感染症と似ているので、村民の不安軽減と罹患防止と医療機関における混乱を防ぐため実施する。

### 5億円プレミアム商品券発行を求める

**答** プレミアム商品券を発行している市町村は16自治体です。(9月17日現在)

**問** 読谷村が取り組めない理由は

**答** これまで大型店舗にプレミアム商品券の消費が流れ、中・小規模事業所に利用が向かない制度的な課題があり、村内の消費喚起を促し、住民の生活支援になる形での取り組みを商工会等と調整しながら協議を進めています。

### 生活福祉資金貸付は前年同期比174倍

**答** 緊急小口資金(521件)は、新型コロナウイルスの影響を受け、一時的に貸し付けによって生計維持をする制度です。総合支援資金(347件)は、緊急小口資金の貸し付けで生計の改善が見られない方に最大60万円貸し付ける制度です。

### 古着回収事業の取り組みについて

**答** 平成21年11月から16カ月で約140トンの回収で補助事業終了に伴い終了。当該事業者から提案を受け調査検討していきます。

### 幼稚園・保育園(所)無償化の村負担額は

**答** 当初予算で財源負担額は幼稚園と保育園(所)で合計約1億7千万円です。

### 義務教育期間の医療費無償化の村負担額は

**答** 近い将来沖縄県が医療費無償化にした場合、その5割が県補助金であり、村の新たな財源負担額は約4千万円です。

**感染者に村民が「一日でも早く完治するとういね」と励ましを送れる村でありたい。**



社会経済対策地域クーポン券



まつだ まさひこ  
松田 正彦

### 地方創生臨時交付金をどう活用するか

**問** 本議会での臨時交付金の歳入・歳出予算額はいくらか

**答** 臨時交付金に関する事業は11事業で、交付金の歳入額は1億6156万3千円、総事業費4億8923万1千円

**問** コロナ禍対策事業は何項目か

**答** 公衆衛生措置施策・緊急福祉措置施策・緊急経済措置施策・一般措置施策(情報教育)等の4項目です。

**問** 村内事業向けの読谷経済活性化プロジェクト事業と予算は

**答** 緊急経済措置事業で5事業、事業費1億6342万9千円です。

**問** 今後も国からの地方創生臨時交付金は想定されるか

**答** 現在、追加臨時交付金の情報は把握していない。

**問** 本村独自の予算でコロナ対策事業は

**答** コロナ対策村単費にて対応する事業は4事業です。

### 村内事業者応援プロジェクトを実施

**問** コロナ禍で、感染拡大で打撃を受けている観光事業者等への対策事業があるか

**答** 各種事業者の支援を目的に、ユンタンザ頑張る事業者応援事業・飲食店テイクアウト・デリバリー応援事業・新しい生活様式対応支援事業に取り組んでいる。

**問** 読谷型経済対策キャンペーンを

**答** 本村では、読谷村の魅力を体験する感動体験でよみたん元気プロジェクト推進事業を予算化している。

**問** 事業者代表を網羅した(商工会・観光協会・農協・漁協)読谷型思い合わち実行委員会の設置ができないか

**答** 同様のメンバーで構成されている委員会等を活用して連携を強化していく。



障がい者駐車場に早急に屋根設置を！

うえちりえこ  
上地利枝子

**問** スケートパーク建設について伺う

**答** スケートパーク場整備は関係課と調整し、ロードパークの一角に予定している

**問** 障がい者専用駐車場（役場内）雨天対策のため、屋根設置は出来ないか

**答** 雨天時に利用者に不便をかけており、障がい者専用駐車場の周辺も含めた形で対応を検討したい。

**問** 新型コロナウイルス感染拡大に伴う現状と課題…学校現場、児童生徒学力への影響

**答** 家庭環境の違いによって家庭学習の取組みに差があり、主体的な学びが課題。

**問** 長期休み後の子供たちの状況

**答** 3カ月経過後先生方や児童生徒同士の触れ合いの時間も増え落ちついてきている。

**問** 学校再開後、教職員の現場の状況

**答** 登校時の検温の点検や放課後の消毒作業等、これまでになかった業務が増し、早朝出勤、時間外勤務の増加、感染予防を徹底しながらの業務に緊張が切れずストレスを抱える職員が増えている。

**問** 教職員が抱えている課題解決について教育長としてどのように考えていますか

**答** 現場で一生懸命頑張っている先生方には頭が下がる思いです。現在いる人材で最高の子供たちに対する安全安心を担保するのが学校の使命であり、現在配置されている職員、PTAの皆さん、先生方、子供たちを支援しながら教育委員会も一緒になって何が出来るか支援策を考えている。

**問** 地域共生社会の構築に向けて、地域包括支援センターの増設

**答** 両中学校への設置に向けて検討中

**問** 重層的支援体制の整備事業について

**答** 子ども、学生、成人、高齢者、障がい者等横断的な連携で支援体制整備事業を導入



横断歩道付近へ注意喚起を

かみやかえい  
神谷 嘉栄

## 新型コロナウイルス感染症対策関連

**問** 特別定額給付金の最終給付率を問う

**答** 本村においての最終給付率は99.8%。

**問** 特別定額給付金の申請書への誤記入が懸念されたが、申請者への確認は行ったか

**答** 「給付を希望しない欄」へのチェックの申請はすべての世帯へ再確認を行った。

**問** 小学生から中学2年生までの授業時間が短くなったが、その分をどう補うのか

**答** 中学3年生については高校入試を控えていることから感染防止の徹底を行い通常日課とし、それ以下については学校行事の精選や学習活動の重点化を図る努力をした。

**問** コロナ禍の外出自粛で在宅高齢者の健康が気掛かりだが、どのような対策があるか

**答** 広報よみたん6月号へ「自宅で運動」の掲載や、福祉課主催事業の利用者へ電話で体調や安否確認を行い、各地の地域支え合い活動へ出向き情報収集に努める。

## 自然災害の避難における感染症対策

**問** 県内11市中8市で災害時に「指定避難所」の収容可能人数が「3分の1」または「半分」に減るとのことだが、本村住民への対応を問う

**答** 密集や密接を防ぐため避難所内で仕切りを行う。各避難者の距離をとることがあげられるが、受け入れ人数の減少が想定されることから安全が確認できる親戚または知人宅等へ避難することの周知を行っている。

## 交通弱者へ安全の確保を

**問** 瀬名波駐在所前の横断歩道付近の車道へ車両スリップ防止のため滑り止め舗装の要請ができないか

**答** 中部土木事務所維持管理班より県警察本部の意見も確認の上で検討するとのこと

## 農作物被害への懸念から

**問** ハヤトゲフシアリの作物被害はないか

**答** 現在、農作物被害は確認されていない。



県道沿の除草作業を！

よな のりお  
與那覇徳雄

### 農業振興地域整備計画について

- 問** 農用地区域からの除外の手続きは
- 答** 農振法第13条第2項等除外要件を全て満たした場合に限り県と協議し手続き。
- 問** 農業用施設用地の除外の手続きは
- 答** 施設用地の除外も同様の手続きが必要。
- 問** 5年以内での用途見直しはできないか
- 答** 法律により概ね5年と規定されている。

### 村立読谷診療所について

- 問** 経営戦略をどのように考えているか
- 答** 診療実績を維持し、指定管理者制度の活用を含め、持続可能な運営体制を整える。
- 問** 訪問看護ステーションの設置は
- 答** 診療所は外来診療が中心で、24時間対応の訪問看護師の体制を行ってない。
- 問** 平成27年～31年まで一般会計から1億3600万円繰り入れされたが、指定管理制度導入によって繰り入れ金は解消されるのか
- 答** ある程度解消していけると考えているが施設管理等で繰り入れが発生すると思う
- 問** 制度導入は本村の高齢化社会の進展による在宅医療の対応、体制と考えていいか
- 答** その通り、制度活用は診療所の目的であり、村民への医療の安定供給である。

### 読谷村雨水排水計画の概要と整備計画は

- 答** 計画では排水区を22に区分、当面比謝排水区を整備。総事業費約73億円の見込み。
- 問** 大木土地区画整理事業の雨水排水は
- 答** 土地区画整理事業による雨水処理への対応で事業の進捗状況等勘案し整備を進める。大木排水区は令和元年度事業認可を受け、概ね10年で事業完了の予定。

### 県道の除草について

- 問** 瀬名波川平～長浜向けの除草対策は
- 答** 年2回実施、6月に除草作業終了
- 問** 管轄外であるが最低3回除草が必要
- 答** 適切な管理をして頂くよう要望する



大雨により氾濫した座喜味公民館前

とうま りょうじ  
當間 良史

### 台風などによる水害対策の実状は

- 問** 台風8号による村内の被害状況は
- 答** 大雨による影響で、村道及び農道への土砂流出、倒木、冠水が多数あったほか、村道大木線においてブロック塀の崩れ、残波ビーチでの砂流出、座喜味の集落道1号線や座喜味城跡公園西側において土砂崩れ等があった。
- 問** 今後大雨による被害対策は
- 答** これまでの浸水や冠水等の状況について情報収集を行いながら、ハード対策として、既存側溝の改修工事や排水路の整備工事等に優先順位をつけて取組んでいく。また、ソフト対策として従来から取り組んできた水路の定期的な点検や清掃の強化に取り組んでいき、村民に対して避難情報や被害状況などの情報発信も重要と考える。

### 特産物のブランド化を！

- 問** ブランド化することで商品価値が高まり、生産者の所得向上が考えられるが
- 答** 本村では様々な資源をブランド認定するよみたんブランド力向上事業に取り組んでおり、それらの商品等を認定することで、消費者への幅広い情報発信でイメージアップが図られ、生産者の技術、生産性、販売能力の向上に期待できる。
- 問** 村内でブランド化できる商品とは
- 答** 伝統工芸品、農林水産物や、その加工品をはじめ、観光、文化、地域サービスなど、村内で生産、製造、企画、開発された様々な地域資源がブランドとして認定。
- 問** ブランド認定された商品とは
- 答** 読谷産ニンジン、黒糖かりん麩などがあり今年度は自家製ソーセージ、自家製ローストポークやモリンガティー、読谷にんじんチャンプルー麩、琉球衣装体験、琉球衣装フォトウェディング等七品目を認定。



古布をリサイクルしよう（南城市）

つは こきくえ  
津波古菊江**経済支援策コンシェルジュ配置事業の成果**

**問** 新型コロナ禍により経営が厳しい事業者への支援と給付金等申請相談窓口の設置は

**答** 各種経済支援策の相談窓口として5月から開設しており、8月までに151件の相談があり、内71件が申請に至っている。

**問** 窓口の設置場所と中小企業診断士、社会保険労務士の配置と設置日は

**答** 経済支援策等コンシェルジュは商工会内と役場1階に配置。中小企業診断士は商工会内に5月から7月の間1名を配置。また、村民ホールでは社会保険労務士1名を5月から8月まで配置した。

**問** 定額給付金の給付世帯数と普及率

**答** 特別定額給付金の給付世帯は1万6741世帯（4万1528人）で、普及率は99.8%。

**古布のリサイクル再開を！**

**問** 古布を東南アジアに輸出することで、リサイクルと焼却炉の延命につながると考える。現在県内業者3社がマレーシアへ古着の輸出業を行っており、県内の各自治体が燃えるゴミとして処分する古着を輸出することで二酸化炭素削減を目指した活動が行われてきているが本村の見解は

**答** 燃やせるゴミとして処分している古着をリサイクルする事で、ゴミの量が減り、ごみ減量化につながるものと考えます。また、二酸化炭素排出の抑制及び循環型社会の構築にも繋がるので、比謝川行政事務組合美化センター、嘉手納町と調整し検討していきたい。

コロナ禍  
共存・負けない  
姿勢やましる せい き  
山城 正輝**子供就学援助金算定にコロナ減収考慮！**

**答** 県内22市町村が考慮する予定。村も困窮世帯を支援するため考慮予定。

**新生児コロナ給付金（10万円）を検討！**

**答** 新生児（4月28日以降生まれ）は約4百名で給付金は約4千万円。現在、嘉手納町ほか2市2町1村が予定している。

**新生児コロナ濃厚接触者家族の宿泊支援、考えてみたい！**

**問** 沖縄市は1人1泊5千円補助している。

**答** 検査中にウイルスがうつるかも知れないのでよく考えてみて検討したい。

**医療関係者プロジェクト、資材確保協力！**

**答** マスク寄贈者は、9月7日時点で911名33,108枚で88%になっている。

**トリイ司令官とコロナ協議、情報交換へ！**

**答** この2カ月間も連絡をとり合った。トリイ基地内で3名の感染があった。

**高齢者抗原検査への助成は予定せず！**

**答** 松戸市では、費用のうち5千円を補助している。今後、国の検査体制が拡充されていく事が示されている。

**一人暮らし遺族への給付金は予定なし！**

**問** コロナ給付金の申請期間中になくなった一人暮らしの方にも給付金を単独で支給しようという動きが宮古島市、北中城村、今帰仁村で出ている。村としても支給すべきではないか

**収入減業者への賃借料補助は考えてない！**

**問** 与那原町が実施するという。村としても国に上乘せをしてはどうか

**豚熱被害者へのワクチン手数料補助実施！**

**答** 被害手当支給については、書類作成に時間を要し、補助金額確定が遅れている。

**座喜味前田原樹木剪定は下流から実施！**

**答** 排水路交差点の三角区域は、国交省所有になっている。経緯を調査し関係者と協議を行っていきたい。



座喜味地域内の土砂崩れ

やまうち まさのり  
山内 政徳

### 読谷村共販センターについて

**問** 現状と課題

**答** 指定管理者であった社会福祉協議会の管理の取り消しを行う。今後の施設活用と建物の老朽化に伴い多額の修繕費がかかる。焼き物生産者との関わりについては村内窯元とも今後の活用方法について話はさせてもらっている途中。継続してほしいという方ももちろんいらっしゃるので必ず今の場所でないといけないのか含めて引き続き勉強会も含め検討していきたいと考えている。

### 座喜味集落内の大雨のたびの土砂崩れについて、対策はどうなっているか

**答** 今後の対策については、里道に隣接する土地所有者と相談しながら里道部分の排水処理や法面の対策について検討する。

### GIGAスクール構想進捗状況は

**答** 全国一斉に多くの機械端末が準備できるかとの質問だが大丈夫だと聞いている。そして全家庭にWi-Fi環境の整備は現在のところ考えていない。

### 無料塾の子どもたちの食事支援についてどうなっているか

**答** 食事支援は特に行われていない。

**問** 子供達におにぎりやパン一個でも支援できないものか

**答** どのようにするか調査検討していく。

### コロナ禍の中、本村の状況は

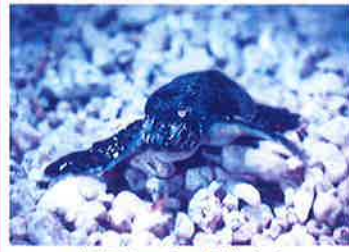
**問** 国保減免申請は何件か

**答** 8月31日で152件。住民税83件。固定資産税60件。猶予の申請は法人村民税は影響を受けていると確認。

### お隣、嘉手納町での新生児について

**問** 基準日（本年4月27日）から1年延長して給付金を支給、せめて5万円～3万円支給できないか

**答** 村長 財源の手当等々検討する。

宇座ビーチで孵化した  
ウミガメの赤ちゃん！しろま まゆみ  
城間 真弓

### 村民に寄り添ったコロナ支援とは？

**問** 村が率先して接種を呼びかけている全額公費のインフルエンザ予防接種だが、万が一強い副作用症状が出た場合の責任は

**答** 本人の責任のもとでやる予防接種だが、今回は全額公費負担ということで、町村が加盟している全国総合賠償保険のほうで健康被害の補償について要項等を作っていく。

**問** 本村の独自支援策について温かな支援策も多いが、中には村民の皆さんからすると、優先すべき支援事業の内容が村民目線ではなく行政目線になっている。また、事業者からは支援の中身が使いづらく、対象になる事業者とならない事業者に平等性がない！などの声が寄せられている。そのことを踏まえ、村長の今後のコロナ対策の対応についてどのような姿勢で取り組むのか

**答** ウイズコロナ、アフターコロナに向けて費用対効果をきっちり考えながらみんなでも悩みながら今後も行っていきたい。

### ウミガメが安心して産卵できる環境を！本村の海岸線の保全と保護活動について

**問** 今年本村の宇座ビーチにて近年では見られなかったような数のウミガメが産卵しに海岸に訪れ、8月現在8カ所の産卵があり、6カ所で孵化が確認されている。今現在、ボランティア団体「churamura」の皆さんと宇座自治会が協力し、保護活動やビーチパトロール等を行っているが、村としても世界の中で貴重とされるウミガメの保護や海岸保全について協力体制を構築できないか

**答** 本村はこれまでも自然海岸の保全について取り組んできた。また、ウミガメに関しては、人の手の介入は極力避けるべきだとして、自然の状態の中で見守っていきたい。



たび重なる吊り下げ訓練の様子

いさ しんぶ  
伊佐 眞武

### (仮称) 比謝横断線について

**問** 当該計画に関してこれまで実施した事業の説明を求める。また今後の事業計画実施の見通しはどうか

**答** 平成24年度に予備設計を実施したが、その後トリイ通信施設のゲート位置の変更に伴い、平成30年度に概略予備設計を行いルート案を決定し、沖縄防衛局と協議を行っているが具体的な事業化には至っていない。

**問** 決定したルート案での、道路用地筆数と物件はそれぞれ何件か

**答** 道路用地が全体で132筆、建物が35件、墓地8件、

**問** 大木南地区内を通る道路用地の確保はどうなっているのか

**答** 大木南地区の組合設立までには道路幅員を決定したい。

### トリイ通信施設での戦術訓練について

**問** 戦術訓練の問題点は3点あると考える。一つはトリイ通信施設は沖縄返還の際、日米合同委員会で使用条件・目的を「通信所」として取り決められているが着陸帯は戦術訓練が恒常化している。二つ目には訓練中の事故について事故原因、再発防止策を公表しない事から村民の生命と財産、人権を軽視している現れである事。三つ目として、環境レビューは米国大統領の発令に基づいているが運用実態は管理着陸帯の使用目的を逸脱している事。以上の問題点を検証し、その論理が成立するなら「決まり事を守ってください」と大統領へ直々書簡を送ってはどうか

**答** 読谷村と日米政府の捉え方が違うこともあり、環境レビューにしても、これは戦術着陸帯ではないから訓練は出来ないと我々は主張し、事ある度に抗議要請をしているが管理権の範ちゅうであると水かけ論になっている。もう一度検討したい。



比謝牧原線整備事業

しろま いさむ  
城間 勇

### 新型コロナウイルス感染症対策について

**問** 村民支援策の項目と、事業費総額は

**答** 公衆衛生施策等4項目、16事業、7億5135万7000円。

**問** 経済支援策の主な事業は

**答** 村内事業所への感染症対策資材導入補助と経済活性化支援を行う新しい生活様式対応事業、公的融資を受ける事業所を支援する、ユンタンザ頑張る事業者応援事業等。

**問** 農業経営持続化支援事業と特産物出荷安定化事業の目的と内容について

**答** 令和2年度に長浜川土地改良区、渡具知水利組合で利用申請をした生産農家に農業用水の料金の一部を助成する事業、もう一つが、企業等に対し読谷村産紅芋の買受事業に応じた補助を行うことで、村内生産者の持続的出荷を支援する制度。

### 大湾東土地区画整理組合事業に関連する村道比謝牧原線整備事業について

**問** 橋梁工事の進捗状況と大湾東土地区画整理地内の村道比謝牧原線整備事業の今後のタイムスケジュール。事業完了と供用開始のめどは。橋の名称について

**答** 今年度は昨年度に制作し、仮置きしている橋桁を架設する工事を行う。次年度以降は取付工事を行う予定。土地区画整理事業区域内の区間は、道路工事及び電線共同溝工事を令和3年度から4年度にかけ施工予定、供用開始は、令和5年度中を予定。橋の名称については大湾大橋を最有力候補名として検討したい。

### 公共敷地内や村道沿い、公園等の樹木の病害虫防除対策や維持管理について

**問** アカギの病害虫防除対策は

**答** 被害拡大防止として剪定を行っている。



土地の有効活用は如何に！

まつだ まさくに  
松田 昌邦

## コロナ禍の現状と今後の課題は

**問** 生活保護の相談件数は

**答** 本年4月から8月までの相談件数は48件で申請件数が29件であり、今後増える傾向にあるのではと注視している。

**問** 住居確保給付金の本村における申請状況は

**答** 4月から8月まで75件の申請があり、決定件数は62件である。休業等により収入が減少し住居を失う恐れのある方が該当する。

**問** 「コロナうつ」と高齢者対策は

**答** 要援護世帯員は令和2年時点で7189人おり、同意を得た650名に福祉課職員及び民生委員による自宅訪問を予定していたが現在中断している。「読谷村心の支援見守り強化支援事業」や「読谷村チャージング送迎・移動支援事業」も実施されていない。

**問** 小中学校における授業遅れは

**答** 夏休みの短縮や補習授業などで遅れを取り戻しつつあるが年間行事の精選、学習内容の重点化を図る。

## PPP/PFI事業とは

**答** 民間の資金、経営能力、技術的能力を活用し公共施設整備を図るものである。仮称総合情報センターについて検討をしている。

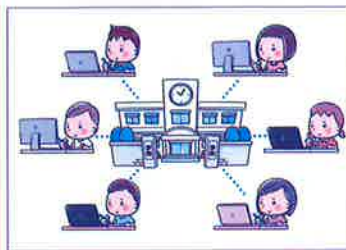
## 次年度の予算編成について

**問** 振興計画等変更もあるのか

**答** 計画の変更はないがコロナ禍の状況を踏まえ次年度以降の継続、新規事業については事業計画評価を踏まえ見直し等を行う。

**問** 学校、保育所、福祉部門関係者へのPCR検査の実施ができないか

**答** 現在、国は感染拡大地域等でその期間医療関係や高齢者施設等に勤務する者全委員を対象に一斉・定期検査の取り組みが行われている。今後県の検査体制整備計画に基づき拡充されていく



オンライン教育てなんだろう？

なかま あさお  
仲真 朝雄

## 長期化するコロナ禍における学校教育

**問** 学校再開後一定期間が経過したが学習の遅れなどの改善度はどうか  
感染症対策で先生方の負担は

**答** 授業の遅れについては、夏休み短縮や補習授業で大方取り戻しつつある。学校行事は、感染予防を徹底しつつ精選し実施に向け取り組んでいる。感染対策で、早朝出勤や時間外勤務が増えている。

**問** 抵抗力を高める指導とは

**答** 生活リズム、睡眠、運動、食事である

**問** 最大の保護者団体であるPTAに望むことは

**答** 早寝、早起き、朝ご飯、そして家庭学習の時間をしっかり確保していただきたい基本的な生活習慣の徹底についても家庭で十分にやっていただきたい。

## コロナ禍とオンライン学習

**問** 「家庭におけるICT環境の実態調査」から見えてきたものは

**答** Wi-Fi環境がない家庭も8.15%あることからオンライン授業等長時間動画を視聴しながら学習するには課題がある。

**問** オンライン学習への先生方の対応は、講習会は進んでいるか

**答** 各校とも校内研修を実施努力中。

**問** 今後の具体的な導入スケジュールは

**答** ネットワーク環境整備については、本年度中の実施を目指し整備中。

1人1台の端末配備も本年度内を予定

**問** その端末は児童が家庭学習にも利用できるか

**答** まだこれからの段階。弊害等も整理し、将来的にはそういう方向も検討していく必要はあると考えている。



## 閉会中の継続審査報告

### 読谷山花織の振興について（建設経済常任委員会）

- ① 令和元年12月26日（木） 調査事件について日程等の確認
- ② 令和2年1月15日（水） 読谷山花織事業協同組合員との意見交換
- ③ 令和2年1月22日（水） 知花花織事業協同組合員との意見交換
- ④ 令和2年8月19日（水） 調査報告まとめ
- ⑤ 令和2年8月24日（月） 担当課と意見交換及び調査の総括

読谷山花織事業協同組合も村内小学校に出前講座を実施するなど、鋭意努力していることは評価に値する。

先人たちの苦難の努力で復興された読谷山花織が未来永劫、受けつがれる伝統工芸として既成概念を脱却し新たな一步を踏みだすべきだと考える。

読谷村の伝統工芸品、特産物が村民に幅広く活用できるように読谷山花織の振興に関する条例の制定と読谷山花織事業協同組合に選任の営業担当配置を提案してまとめとしたい。



### 世界遺産座喜味城跡バッファーズーンの環境実態調査（建設経済常任委員会）

#### 調査の経過

- ① 令和元年7月9日（火） 調査事件について日程等の確認
- ② 令和元年7月23日（火） 座喜味城跡木道及び周辺を踏査
- ③ 令和元年8月29日（木） 今帰仁城跡の維持費等について
- ④ 令和元年10月2日（水） 勝連城跡の整備状況について
- ⑤ 令和元年11月18日（月） 座喜味自治会との話し合い
- ⑥ 令和2年8月19日（水） 調査報告書のまとめ

今帰仁村、うるま市等の事例を参考にしながら、座喜味城跡及び周辺施設（世界遺産座喜味城跡ユンタンザミュージアム、座喜味城跡公園）を持続可能な観光資源として活用するための方策を早期に検討する必要がある。

現在、文化振興課による座喜味城跡・駐車場の有料化に関するアンケート調査が実施され、その分析を行っているということなのでその結果を参考に方向性を見出していくべきだと考える。



## 議会活性特別委員会活動報告

### 読谷村議会タブレット導入情報

**事業の目的** 議会運営の効率化と議会を村民に説明する責務に資する。

**事業の内容** 議員一人一人にペーパーレス議会システムを導入したタブレット端末を貸与し電子媒体での議案等の送付や検索を容易にする。

- ① 議案や資料などの配布が迅速になる。
- ② 議案や資料などの検索が容易になる。
- ③ 村民へ事業内容や予算などの説明が迅速かつ正確となる。
- ④ ペーパーレス化による環境負荷の提言となる。
- ⑤ ペーパーレス化により、議案等の印刷や配布が不要となり職員の負担軽減（働き方改革）につながる。



導入に向け猛勉強中！

## 総務常任委員会

### 一閉会中調査一

現在新型コロナウイルス感染症対策の調査研究を継続して行っています。また新たに「生活環境行政に関する事務調査」として循環資源ごみの再資源化の可能性について古布を中心に調査研究を行っています。

去った11月6日には那覇市の取り組み状況を調査しており、引き続き本村での再資源化や事業化の方向性を調査研究します。



エコマール那覇



毎日運ばれてくる大量の資源ゴミ

## 建設経済常任委員会

### 令和元年度生活道路整備事業

事業費：1711万2000円（事務費込金額）

各自治会や地域からの生活道路整備の要望を基に緊急性及び地域住民の同意状況を踏まえ整備の優先順位を決め、予算に応じて整備工事を取り組んだ。

路線箇所：10路線、整備延長L=396m

（渡慶次1・瀬名波1・波平3・喜名1・伊良皆2・牧原1・古堅1）

生活道路整備工事を完成することで、地域住民にとって快適で安全な生活環境の成果が得られた。各自治体からの要望路線が多く優先順位を持っている。来期にも期待する。



## 文教厚生常任委員会

- 「トリイ通信施設における遺跡を原位置保存することに関する請願」について
- 障がい者の現状と課題について
- 陳情第2号（読谷村放課後児童健全育成事業の拡充）について



トリイ通信基地内の遺跡調査の様子

# 波平（自治会）主な芸能活動

## 十五夜（観月会）

ジユウグヤー（十五夜）は戦前この村でも農閑期の娯楽として行われた。村芝居を催したり、他地域とアシビの交流（アシビトウイケー）が行われるなど、文化交流の機会でもあった。波平の十五夜は、東門の広場に舞台を設営して行われ、棒術を皮切りに、伝統芸能が次々と披露される。現在も舞台設営や舞台演出、出演全てを字民が協力して行い、毎年大勢の観客で賑わう波平を代表する行事となっている。



優雅に踊る松竹梅



毎年旧盆に波平東門で披露（エイサー・棒術）

**棒術**  
一七五〇年頃、波平に奉公に来ていた津堅アカナが、郷里に帰る際に教えた「津堅手（チキンディー）」を基礎に、編み出されたと言われている。明治初頭からは村外での演武依頼もあるほど県下でもその名声を高めた。海外ではハワイへの演武披露も行っている。



青年会の皆さんによる子孫繁栄を祈願・長者大主

**長者大主（ウフスー）・ハーメー**  
波平の長者大主は、一七三〇年頃に首里から伝わったといわれる。長寿、富、豊作、子孫繁栄を祈願する内容で、アシビのはじめに演じられる。「長者の大王・嘉利吉ハーメー」と称し、長者大主の口上、孫達の扇舞、ハーメーとマシルー・ウトウーのやりとりの三部構成となる。大主の妻であるハーメー登場の場面が伝承されているのは、村内では波平だけである。



**表紙説明**  
今回の写真は9月27日に行なわれた喜名小学校の運動会！コロナ禍で時間は簡素化されましたが、今年はたくさんの方の行事が中止になった子ども達は、ここぞとばかりに張りきって運動会を楽しんでいました。  
今年のお盆はエイサーがなかったのが保護者の皆さんもエイサーの演舞に胸を熱くしていました。

## りっかりか読谷村議会

9月定例会での傍聴者は、延べ63名でした。

**令和2年12月定例議会は12月8日(火)開会予定。**

◎議会の日程についてホームページでお知らせしております◎

読谷村公式ホームページアドレス  
<http://www.yomitani.jp>

（お問い合わせ）  
議会事務局 TEL 098-982-9225